

慶進高等学校の「今」を伝える

The Keishin Times



32



日本漢字能力検定協会のキャンペーンである「今年の漢字」。

2022年は「戦」が選ばれました。サッカーワールドカップの熱戦をはじめ、スポーツ界の挑戦等、ポジティブな側面がある一方、ロシアのウクライナ侵攻や円安・物価高による生活面での「戦い」など、ネガティブ

な側面も目立つ年でした。さて、「戦」の旧字体は「戰」。左半分は「先」が二つに分かれた弓を表し、右半分は「先に刃のついた矛」を表します。つまりどちらでも「武器」を表しているのです。

太古より人類は、マンモスやナウマンゾウなど、体の大きさや力の強さで自分たちより強大な相手

に対して「武器」を作り対抗してきました。戦わなければ生きられない。自然界の強敵から身を守り、種の保存のために知恵を絞った結果が「武器」の製作であり「戦」でした。しかし、本来身を守るための「戦」が、現代では他者を攻撃するための手段になってしまっていることは、今年の漢字の選考理

由やこれまでの歴史からも容易にわかるはずです。幕末の剣術家、山岡鉄舟を知っていますか。剣の達人でありながら、生涯一度も人を斬らなかつた、「一刀正伝無刀流」の開祖です。彼は「心を澄まし胆を練り、自然の勝利を得る、心の外に刀なし」という言葉を残しました。本校の校歌の一節にも

VOL.32 TOPICS

02・03 祝卒業

04 慶進の小窓
From the Locker Room
大学入試合格状況
Keishin Radio Station

慶進高等学校

〒755-0035
山口県宇部市西琴芝二丁目12-18
☎ 0836-34-1111 ☎ 0836-21-7228
ks@keishin-ug.ed.jp

「心を磨き 技を練り」とあります。この歌詞は負の感情といかに向き合い、心をいかに修めるかが本当の意味での戦いだと示唆していませんか。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための一斉休校から始まった君たちの高校生活……。在学中多くの制限がかかる中で精一杯工夫しながら他者と関わり、自分と向き合う君たちの姿を私たちはずっと見てきました。これからは君たちは人生の様々な「戦」に直面するでしょう。しかし、その時こそ「至誠の心を旨とし」、「心の「武器」を使いましょう！君たちならどんな困難な「戦」にも打ち克てるはず。卒業をスタートラインに、これからも「戦いに挑み」続けてください。ご卒業、本当におめでとう。

中高一貫コース



右から
古川 義郎先生(S1担任)※右奥
林 智史先生(S2担任)※中央
早川 武先生(COOS担任)※左奥
杉本 茜先生(S3担任)※右手前
奥迫 美恵子先生(COOS担任)※左手前

コース長 奥迫 美恵子先生
幸福に生きるために必要なことは何でしょうか。それは「独立できること」だと思います。卒業し社会に出ていくということは、世界の一部を担うことです。小中高の十二年間、学校という体験の中で、先

人の残した文化の体系を学び、その中で自分にできることとできないことを見極め、今ようやく皆さんは「この世界のどこで生きていくか」の入り口に立っています。一人の人間にできることはそう多くはありません。できなかつ

令和四年度 卒業生の皆さんへ



慶進高等学校 校長 待水 清信

卒業生の皆さんご卒業おめでとうございます。保護者の皆様お子様のご卒業おめでとうございます。本校の教育への多大なる協力とご支援につきましてこの場をお借りして感謝申し上げます。

卒業される皆さんにとって高校生活は充実したものだと思っています。皆さんにとっての高校生活は特別なものであったと思います。1年生では休校を経験され、慶進祭、体育祭、修学旅行等の学校行事もこれまでとは違ったかたちで実施しました。そのような中でも、皆さんは知恵を出し、工夫を凝らし、仲間と力を合わせ、前向きに取り組んでこられました。本校にとって素晴らしい財産となりました。これから先もすべてが順風満帆ということではないかもしれませんが、本校で身に付けられた建学の精神「至誠の心を大切に」是非社会に貢献される人になってください。卒業されても、本校の教職員は皆さんのパートナーであることは変わりません。是非また、来校されることを楽しみにしています。皆さんのご多幸をお祈り申し上げます。

養う」

14期の皆さんに初めに伝えたいのは、幸福であるためにある程度必要なこの2つだったと記憶してください。幸福の定義は人それぞれですが、幸福である条件は、たぶん幸福を与えることができること、そして、共有できることに尽きると思います。14期一人ひとりの存在が私たちに多くの幸福といくつかの混乱(笑)を与え続けてくれました。感謝しています。これから皆さんの人生が、多くの人に幸福を与え、多くの幸福を共有できるものであることを心から願っています。

2組 林 智史先生

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。六年間という慶進生としての生活を終え、いよいよ新たなステージを迎えることになりました。しかし、ここがゴールではなく、皆さんにとって、これまでの人生よりこれから先の人生の方が長い道のりとなっています。残りの長い道のりを充実して過ごしていくために、ぜひ節目ごとの目標を持つてください。将来皆さんがそれぞれの行く先で活躍することを楽しみにしています。

3組 杉本 茜先生

14期生のみならず、ご卒業おめでとうございます。14期生は噂に違わぬバワフルさで、私はいつも圧倒されていたような気がします。ここからみんなと別れて、自分の道をゆくのです。人生は一度きりなのでもちろん大切にしたいけれど、大切にしたいけれど、窮屈に生きるのもつたない必要はなく、自分がどんな風に生きていかを貫いてほしいなと思います。みなさんが大人にな

なって大学での生活や出会いなど、高校に戻ってきて話してくれるのを心待ちにしています。最後になりますが、みなさんの活躍とご多幸をお祈りしています。

コース長 村谷 勉先生

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

3年間の高校生活では、楽しかったこと、うれしかったことと共に、たくさんの困難な課題や辛いこともあったでしょう。それを乗り越えて今日を迎えたことは、皆さんの力です。同時に、この日を迎えることができたのは、皆さんを支えてくれた多くの人たちのおかげでもあります。その方々に対して感謝の念を新たにしたいと思っています。

高校卒業という節目は、人生にとってとても重要なものだと思います。それは、子どもから大人へのステップであり、自立した人間への飛躍です。自立を目指し、自らの生き方や人生の設計を真剣に考えて頂きたい。自分の未来は自分で創りだしていくほかありません。明日から生き生きと力強く生きていく、今日がその出発点になることを祈ります。

コース主任 大本 浩先生

高い情報技術に支えられた現代社会は、その多くがデータ化され、システムの中で制御、制約された社会だといえます。でも、そのような時代だからこそ、皆さんには、アナログな生き方を大切にしたいと思っています。まずは、デジタルから離

れる時間をつくりましょう。自然に触れるのもよし、趣味に没頭するのもよし、いざいられる場所を大切にしてください。皆さんの未来に幸多かれと願っています。

1組 杉森 貴憲先生

『一度も間違ったことのない人はいないだろう。いるのであれば、それは、何にも挑戦しなかった人だ。』慶進を卒業して春を迎えると、新しい土地・新しい人間関係・新しい学びが待っています。何にも変わらなずその場にいれば安心かもしれませんが、新生活は誰もが「挑戦」を余儀なくされます。その時に最強なのが、「失敗をありのまま受け入れられること」です。自分は失敗を自然現象ぐらいのものだと思っています。雨が降っている日も時間が経てばいつしか太陽が顔を出し、成功も失敗もそれぐらいの気持ちでかか。周囲の目を気にせず、新しい自分に出会える日々を楽しんでください！

2組 篠田 卓弥先生

勝負において、「勝ちに不思議の負けなし」と言われます。どうか、運を味方にして新時代を勝ち抜く人になってください。運は、神様からのご褒美、本当にやるべきことを積み重ねてきた人にしか与えられないものです。見えない頑張りも、どこかで必ず自分に返ってくるものだ、と私は思います。どんな時も明るく、慌てず、焦らず、諦めず。時にはアホになっても厚かましく。これからの皆さんの幸せを祈っています。卒業おめでとう。

グローバルコース



右から
村谷 勉先生(COOS担任)
杉本 茜先生(COOS主任)
杉森 貴憲先生(G1担任)
篠田 卓弥先生(G2担任)

アドバンスコース



▲右から
前田 一郎先生(コース主任)
森 拓馬先生(A2担任)
川尻 凌平先生(A3担任)
増井 健人先生(A1担任)
末富 俊介先生(コース長)

コース主任 前田 一郎先生
ご卒業おめでとうございます！
これから自分の持つて
いる資源(モノ・時間・カネ)
の使い道が自由になり、どう

コース長 末富 俊介先生
卒業おめでとうございます！
昔に見たドラマの卒業式での
セリフを引用して、皆さんへの
卒業メッセージとします。
「今から何十年後に、あな
たがたがこの学校生活を思い出
して、あの時代が一番幸せだっ
た、楽しかったと心の底から感
じるのなら、私はこの学校の教
育が失敗だったと言わなければ
なりません。人生は進歩です。
若い時代は準備の時であり、最
上のものは過去にあるのではな
く、将来にあります。」
皆さんの未来に幸多かれと
祈ります。

1組 増井 健人先生
ご卒業おめでとうございます！
3年間、一人ひとりが目標
に向かって努力し続けたこと
に敬意を表します。しかし、目
標は通過点でありゴールでは

使うかの結果の個人差が大き
くなります。そこでは、まず目
標を定めることが大切です。
アスリートをめざす人は体力
づくり、起業をめざす人は
人脈作りなど目標によつて資
源を使う方向性が決まりま
す。あとは資源を自分の将来
のために一生懸命に使うこと
です。余暇・遊びでなく、自己
研鑽にどれだけ資源を投資す
るかがポイントです。目標を
明確に持ち、努力をする？そ
うです、慶進でやってきたこ
とを続けられればいいのです。卒
業後も「至誠」です。

ありません。人生は目標(通過
点)の連続であり、一本の半直
線です。人は努力する過程の
中で、辛さや苦しみを知るか
ら他人に優しく、思いやりを
持つことができ、さらには人
の役に立ちたいと心から思う
ようになります。常に目標を
持ち努力し続け、本当の意味
で自己を高められる人になっ
てください。そして、まだ見ぬ
将来に向かって突き進んでく
ださい。

2組 森 拓馬先生
昨年の四月から成年年齢
が十八歳に引き下げられま
した。皆さんの多くはすでに
成年、つまり「大人」というこ
とになります。その自覚は
ありますか？慶進を卒業し
た皆さんは、地元や親元を離
れ、それぞれ新しいスタート
を切ることにあります。皆さ
んにとって「大人」とは何か。
これからの人生の中で、色々
なことに挑戦しながら、理想
の大人に近づいていくってくだ
さい。次に慶進に来てくれた
ときに、皆さんがどんな姿に
なっているかを楽しみにして
います。卒業おめでとうございます。

3組 川尻 凌平先生
私はゴルフを嗜むのです
が、これがまた難しい。練習場
で少し上手くなったと思つた
ら、翌日には全然うまくいか
ないなんてこともしばしば。
日々の研鑽で基本のフォーム
を大事にする。本番のコース
ではうまくいかないことばか
りだと認識し、常に冷静にメ
ンタルをキープする。何かに
似ていると思いませんか？皆
さんの受験勉強と同じプロセ
スを辿るのです。そして、人生
も同じようなものです。日々
の研鑽が少しずつ人生を良く
していくと信じて、頑張れ慶
進生！

Keishin Life

私は文武両道を目標として3年間頑張ってきました。勉強面では定期テストだけでなく模試なども頑張りました。授業中は先生が板書されたことだけでなく口頭で説明されたことなどもメモし、短期的な記憶ではなく長期的に記憶できるように工夫していました。部活面ではチームメイトとのコミュニケーションを大切に、自分が活躍するよりもチームが勝つために頑張りました。また、チームメイトと切磋琢磨し合いレギュラー争いをし、最後の大会で出ることが出来たのでとても良い経験になりました。

私が高校に入学したタイミングで新型コロナウイルスが流行し最初の約2ヶ月間はオンラインでの授業となり、また、部活動も出来ない日々が続きとても大変でした。修学旅行や体育祭、慶進祭など思いどおりに行うことができず、当たり前のことが有り難いことだと痛感しました。そのような中でも、部活や行事などを仲間とともに乗り越え、楽しい3年間を送ることが出来ました。



グローバルコース3年 長岡 巧真
山口東京理科大学工学部 合格

私たちの代は、入学してすぐ休校となった
り、行事が減ったり、部活の大会がなくなつ
たりと、コロナの影響を受け3年間マスクで過
す学校生活になりました。

しかし、その中でも、充実した学校生活を送
れたのは、たくさんの人の支えがあったからだ
と思います。受験勉強は、心身共に辛かったで
すが、クラスのみんなと談笑したり、みんなも
頑張ってるから自分も頑張ろうと高めあうこ
とができ、改めて友達の大切さを感じました。
また、先生方はたくさん相談にのってください
ました。進路にはとても迷っていたので、私が
納得するまで相談にのってください、応援して
くださいました。そして、この3年間高校生活
を乗り越えられたのは家族のおかげだと思い
ます。学校の話聞いてくれたり、受験生のと
きには、体調に気をつけてくれました。本当
に感謝しています。

私は、慶進に来て、いい人達と出会えてよ
かったと感じています。これから慶進での経
験を胸に、夢に向かって一歩ずつ進んで行こう
と思います。



アドバンスコース3年 石原 里紗
山口大学教育学部 合格

中高一貫コースでは、時間をかけて深く自分の
将来について考えられるのが大きな魅力です。学
校生活で行われる活動は自分の将来像を明確に
していく上でとても有意義なものでした。高校1
年生の時に行われるテーマ発表会で調べたこと
が、受験の時に活かせることでよりそれを実感し
ました。

学習面では、授業内容をきちんと理解し、それ
を使いこなせるよう問題演習と解き直しに時間
をかけました。教科担当の先生方は私が納得す
るまで優しく質問対応してくださり、大変感謝し
ています。

受験期はどれだけ努力しても安心なんか出来
ず、周りを見て常に孤独感を感じていました。それ
でも自分のやってきたことを信じて努力し続ける
しかないのが受験の苦しさだと思います。

振り返ってみると、考えていたよりたくさんの人
が自分の受験に関わっていることに気がしまし
た。その人たちのためにも自分の可能性を自分で
無くすことだけはすべきではないと思います。

これから様々な情報に戸惑い、不安になること
も多いと思います。それでも自分のための努力を
続けていけば必ず実を結びま
す。応援しています。



中高一貫コース3年 古賀 真侑子
名古屋大学理学部 合格

慶進の小窓

Vol.25

この小窓を開ければ、常盤公園が見える。あの小窓を開ければ、第一グラウンドが見える。慶進にはそんな小窓がたくさんあります。でも、きつと慶進を見るための小窓もあるはず。そんな小窓を紹介するコーナーが、この「慶進の小窓」。第25回は、卒業する3年生へ生徒会長の村田陽奈さんからメッセージです！



生徒会長
村田 陽奈

先輩方、ご卒業おめでとうございます。そして私たちが右も左も分からない時期から今までずっとありがとうございました。いま思い返すと、先輩方とは1学年しか変わらないということもあり、個人的な繋がりは少なくとも中学の頃から部活や行事などで関わることが多かったように感じます。いつも私たちの一足先を行き奮闘している姿が印象的でしたし、そのような先輩方が私たち後輩の憧れでもありました。私が生徒会長に立候補した理由の1つにも前会長を含めた生徒会の先輩方への憧れがあります。受験期に入り勉強が忙しい中でも、学校のことを思って生徒会業務をこなす姿に感銘を受けました。そして私も同じようになれるよう、今生徒会業務を頑張っています。

先輩方が学校から去り新たな環境に行かれることは寂しいですが、同時にその人生において重要な時期に立ち会えたことを嬉しく思います。この先の社会での先輩方の活動を応援しています。そして、さらなるご活躍を期待しています。ご卒業おめでとうございます！

From the Locker Room vol.17

陸上競技部

「仲の良さが自慢です！」

慶進高校陸上部の魅力は？と聞けば、どの部員も「男女、学年問わず、仲が良いところですよ！」と言います。長い距離を走ったり、きつい筋トレをこなしたり、ハードな練習メニューをこなす時も、部員同士が仲良く練習できるので、とても楽しいそうです。

部長をしているアドバンス2年生の鍋山侑花さんは、第31回中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会において、女子走高跳で第8位に入賞しました。鍋山さんにお話を聞いてきました。

Q なぜ陸上部に入部したのですか？

「小学校の頃から陸上をしていました。高校入学したときは、陸上部に入るか迷っていたのですが、顧問の亀山先生から「君が鍋山さんか。待ってるからね」と声を掛けられ、すぐに入部を決めました。」

Q 練習をしていて苦しかったことはありますか？

「短い距離を何本も繰り返して走る練習はきついです。でも、もう一人の男子部長が、いつも声掛けをしてくれて、その声に励まされています。高跳の練習は、設備が整っている競技場などでしかできないので練習のチャンスが少ないのが悩みですが、できない分はサーキットやハードルドリルで日々鍛えています。」



▲部長の鍋山侑花さん

Q 陸上部に入ってから良かったことは？

「先輩がいい人すぎるくらいにいい人で、とても優しく、陸上部に入ってから部活動を始めたおかげで、学校生活に慣れたんです。部活なしの私の高校生活はあり得ません。ハードな練習も仲間がいてくれるから頑張れます」



現在、慶進高校陸上部で練習している競技は、長距離、短距離、リレー、走高跳があります。月曜日と金曜日は筋トレとドリルをメインで行い、火曜日と水曜日は総合グラウンドで走ったり、競技場に行ったりします。土曜日も午後に練習をしています。

鍋山さんは「慶進高校の陸上部はほかの陸上部に比べて、『量より質』という感じがします」と言います。顧問の亀山先生が競技や練習方法についてよく研究しておられ、とても効果的な練習ができていると感じているとのことでした。そんな先生の指導のもと、素敵な仲間と仲良く練習を頑張って、記録にチャレンジしてください！活躍を期待しています。



頑張れ慶進生 夢はゆずれない

令和5年度 大学入試合格状況 (2月18日現在)

国公立大学

東北大学……………1(工)
筑波大学……………1(情報学群)
名古屋大学……………1(理)
和歌山大学……………1(観光)
広島大学……………1(工)
山口大学……………6(医[医]3・教育・工・農)

九州大学……………2(農・文)
山口東京理科大学 5(工3・薬2)
山口県立大学 2(国際文化・社会福祉)
北九州市立大学 2(外国語・経済)
防衛大学校……………1(理工)

私立大学

東京歯科大学……………1(歯)
青山学院大学……………1(社会情報)
国際基督教大学……………1(教養)
東京理科大学……………1(薬)
日本歯科大学……………1(歯)
明治大学……………3(農)
早稲田大学……………2(教育・商)
名古屋外国語大学……………1(世界教養)
京都産業大学……………1(情報理工)
立命館大学……………1(理工)
龍谷大学……………5(経済・国際・農)
大阪歯科大学……………2(歯)
関西大学……………2(文)
関西外国語大学……………5(英語国際・外国語)
近畿大学……………2(情報・農)

摂南大学……………1(薬)
関西学院大学……………3(社会)
神戸薬科大学……………1(薬)
川崎医療福祉大学……………1
(リハビリテーション)
広島修道大学……………6
(経済・国際コミュニティ・商)
国際医療福祉大学……………1(医[医])
安田女子大学……………3(心理・薬)
広島国際大学……………3
(総合リハビリテーション・保健医療・薬)
山口学芸大学……………9(教育)
西南学院大学……………2(商・人間科)
福岡大学……………6(経済・商・人文・薬)
ほか

Keishin Radio Station

毎週慶進生や先生をゲストに迎え、放送中の“This is Keishin Radio Station”。慶進生の日常から、慶進の行事、先生方のちょっとした裏話まで話題盛り沢山で放送中です。慶進生の生の声を通じて、ぜひ慶進生の人間性に触れてみてください。先日、第800回を迎えたナビゲーターの松原さんと田中先生の息の合った軽快なトークにも注目です。

■FMきらら 80.4MHz

毎週金曜日17:00~18:00 絶賛放送中

